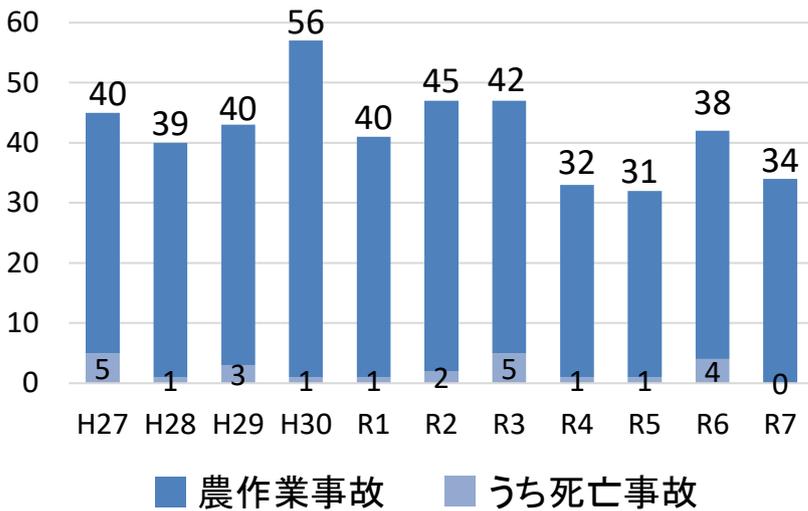


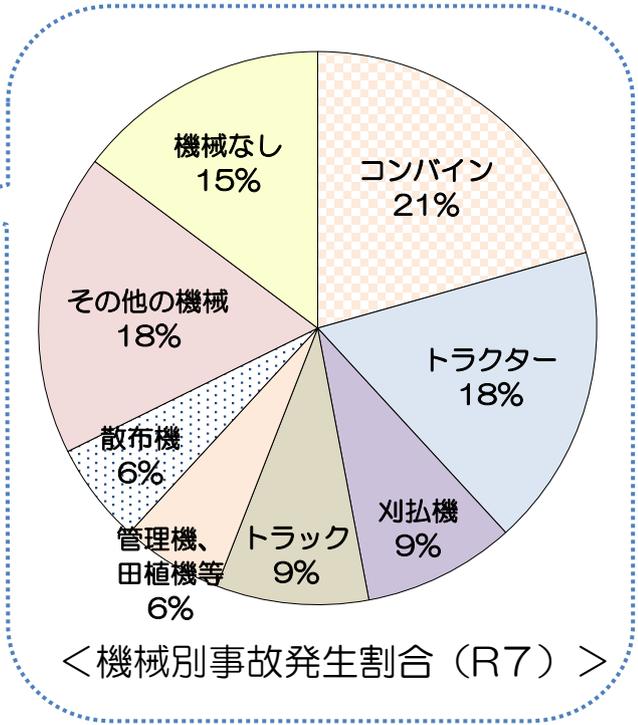
あわない！おこさない！ 農作業事故

県内の農作業事故発生状況 (R7年)

- ◆毎年、死亡事故を含む約40件の事故が発生し、R7年は34件、うち重傷事故が13件でした。
- ◆機械別ではコンバインによる事故が7件と最多でした。
- ◆農作業別では、移動中の事故が7件と最多でした。
- ◆年代別では全体の8割以上が60歳以上でした。



＜県内における農作業事故発生件数の推移＞



＜機械別事故発生割合 (R7)＞

令和7年に発生した農作業事故の例

移動中
(7件)

- 道の段差で上下動し振り落とされ、コンバインは林に突っ込み大破。
- コンバインで移動中、田んぼへの進入口を見誤り、バック時に路肩から転落。
- トラクターのブレーキペダルを踏み間違え、倉庫の壁に追突。

点検・整備
(6件)

- コンバインの刈取部のゴミ除去時に腕が巻き込まれ、けんを切断。
- コンバインの糞排出部の折りたたみ作業時に指を挟まれ骨折。
- ビニールハウスの補修中に足を滑らせ転落し、腰を骨折。

草刈り
(5件)

- 堤体から転落し、足を骨折。
- 小石が側を通過した乗用車の後部窓ガラスにあたり割れた。
- 草に足を取られて転倒し、鎖骨を骨折。



滋賀県イメージキャラクター「キャプティーン」

農作業事故は、1年中発生しています。 作業前のチェックと「声かけ」で事故防止！

【春の農作業安全月間】令和8年4月1日(水)～5月31日(日)

事故ゼロに向けて

トラクター

- ・ヘルメットとシートベルトを着用する。
- ・狭い道は迂回し、カーブ区間は徐行する。
- ・危険箇所を把握し、目印や草刈り等により対策を実施する。



刈払機

- ・フェイスガードや安全靴等を着用し、防護を徹底する。
- ・草むらに潜む切り株や石、空き缶に注意する。
- ・詰まり除去時はエンジンを停止する。



コンバイン

- ・死角が多いため、こまめに後方確認と声かけを行う。
- ・手こぎ作業は手袋や軍手、巻き込まれやすいタオルなどは外した適切な服装で行う。

常に携帯電話を所持し、事故発生時は一刻も早く119番へ通報

事故防止に向けて「4S活動」を実践しましょう！

整理

必要なものと不要なものとを区別し、必要なものだけを倉庫に残しましょう。

整頓

必要なものを決められた場所に、決められた量だけ、容易に取り出せるように整頓しましょう

清掃

ゴミ、ほこり、くずを取り除き、機械の異常や設備の劣化不良などの問題点が分かるようにしましょう。

清潔

職場や機械、用具に加え、作業者自身も身体、服装、身の回りの汚れがない状態にしましょう。

★作業環境を整え、働きやすい環境づくりに取り組みましょう！